

長坂ふれあい広場

2008

新春特集号

vol.08

新春にあたって

新年明けましておめでとうございます。年頭の挨拶にあたり、昨年1年間、大変忙しい中で頑張っていたいただいた社員の皆さん、そして、ご支援いただいたご家族の皆さんに、深く感謝を申し上げたいと思います。

「昨年を振り返って」

昨年は、中期経営計画実現に向けた最後の年度を迎え、各部署の職制を中心に皆さんと力を合わせ努力してきました。製造部製造1課では、生産性向上活動や製品群の見直し等の結果、採算性を上げることが出来ました。また、製造2課では、溶着化ラインを立ち上げ、付加価値向上を実現しました。そして、試作部においては、粉末造形という新技術とこれまでに培ってきた人の技との融合で、トヨタ自動車殿からの新規受注を実現したことは、大変喜ばしいことでした。さて、なぜこれらの計画を実現することが出来たのでしょうか？それは、やはり皆さん一人ひとりが目的に向かって、毎日一歩ずつ前進したからだ と確信しています。本当にありがとうございました。

「2008年を迎えて」

2008年は、新たな中期経営計画を策定する年です。まずは、2007年度のマネジメントプログラムを確実に成し遂げ、そして、その後に続く夢のある新計画を策定しましょう。「現状維持は退歩」・・・一日一歩ずつ、今年も皆さんと力を合わせ、会社そして、我々一人ひとりの「質」を上げていきましょう。

最後に2008年が皆さん、そして大切なご家族にとって素晴らしい年になることを心からお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

代表取締役 長坂 徹蒔

新年明けましておめでとうございます。

新しい一年の始まりを迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

米国経済の変化、原油をはじめとした原材料高など、私達を取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。

昨年末に於いては、トヨタがGMを抜いて自動車生産台数がトップ（トヨタ980万台、GM952万台）になりましたが、自動車業界や他分野においても、中国経済の拡大と言った追い風はあるものの、サブプライムローン（低所得者向け住宅ローン）問題の波及による米国の景気後退など先行きは不透明であります。

当社に於いても常に危機感を持って、こうした環境の変化に対応し、成長を継続できる会社・集団チームでありたいと願っています。本年も「成長への挑戦」を旗印にお客様に「信用を売る」ことを目指し、邁進致しますので、皆様方には一層の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご家族様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

専務取締役 長坂 昌孝



新年祈禱祭

12支がひとまわりして、新たに子年がスタートしました。「子」の字は「ふえる」の意味で、種子の中に新しい生命が芽生える様子を表しているそうです。何か当社にとって有益なことが沢山あるような年になると良いですね！



さて、1月9日(水)に市原稲荷神社の小嶋宮司をお迎えし、事務所の神棚において新年祈禱祭が厳かに執り行われました。リーダー以上の職制が参列し、祝詞奏上のあと玉串奉奠を行って、今年一年の全社員ならびに御家族の安全と無病息災、会社の事業繁栄をお祈りしました。(管理部総務課 高橋)

新任のお知らせ

試作部 斉田 徳広

2007年12月1日より試作部部長として就任致しました。何分微力ながら皆様方の御指導、御協力の下、精進する次第でございます。

当試作部は規模は小さいながら、短納期・コスト提案等のお客様のご要望に応えるため、常に新技术を積極的に取り込んでおり、非常に優れた職場です。今後は、ものづくりを支える社員の、ものづくりに関する意識改革をし、社

員の安全を第一に考え、高度な要請に対しても迅速に対応できる体制を整えていきたいと思っております。

ともに理解し合い励まし合って、よい製品を社会に送り出していきたいと思います。

以上、ご協力のほどお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

長坂社長 教育功労者として顕彰される

2008年1月18日(金)名古屋市教育センターにて「第29回愛知県特別支援教育振興大会」の席上、当社の長坂社長が特別支援教育の振興に積極的に貢献したとして、愛

知県知事 神田真秋氏および大会会長 都築和男氏の連名で感謝状が贈呈されました。このことは、当社のCSR活動の一端が、社会に認められたという事だと思えます。

なお、当日は社長の都合により長坂専務と石井が出席しました。(管理部 石井保彦)



製造1課 年末表彰

日時
2007年12月21日
表彰式が行われました。

(上段左から)
森 春佳
渥美 慎悟
角谷 昌之
(下段左から)
大瀬良美千代
阿部 絵里
伊吹 美香



今年の品質表彰は昨年に比べて対象者が増え、品質意識の向上が実感できました。対象者の中には2年連続表彰された人がいました。単純に2年間不良0と言う事です。「不良0」を継続するのは非常に難しく、日頃の努力の成果であると思います。これは当社の模範となるもので、心から感謝を申し上げます。



品質で表彰される角谷さん

また、生産性表彰の対象者は今年で4人目です。品質意識だけでなく、生産性意識の向上も実感しています。これからも表彰者が増える事を期待しております。(製造1課 近藤正浩)



新成人おめでとう!

試作部試作1課 1係 都築 亮

成人式を迎えて
成人しても怠けたりせずに、
頑張っていきたいと思います。



試作部試作1課 2係 今井 裕嗣

成人式を迎えて
自分もとうとう20歳になり、成人式を迎え大人の仲間入りをする事になりました。これから、嬉しい事や辛い事が沢山ありますが、一つずつ乗り越えて行きたいと思います。まだまだ未熟ですが、これから一歩ずつ大人に向けて歩んで行きたいです。皆様、こんな自分を宜しく願います。

製造部製造1課 1係 渥美 慎悟

成人式を迎えて
まだ大人になったという実感がありません。でも、20歳になった事ですべての事に責任を持たなければいけない。これからは、やる事すべてに責任を持って行動できる大人になりたいです。



ISO9001 QMS更新審査、無事に更新されました!

'07/11月内部監査が行われました。回数を重ねるごとに磨かれていく監査内容。業務多忙中、監査員も被監査部署も取り組む姿は真剣そのもの。少しずつの積み重ねの成果が今回の更新審査にしっかりと反映できたと思われまます。

'07/11/28~30の更新審査では、QMSが上手く機能していると、高い評価をいただいたものの欲を言えばの「改善の機会」を頂戴し、その対応を通じて益々磨きがかかっていくのではないかと思います。おかげさまで、審査の結果、登録が更新されました。

ISOなんて...と思わず、改めてISO活動を通じて良くなった点を挙げてみてはいかがでしょうか?品質だから、環境だからと言わずに身近でよくなったことや全社的な成果が得られたことがあると思います。多くの人材・時間の投入が必要となりますが、それに見合った成果が着実に得られていると実感できるのではないのでしょうか。(経営管理課 鈴木)

